

～新型コロナウイルス感染症が流行するなかでの避難について～

命を守るためには、 情報収集と早めの避難が 大切です！

豪雨などの自然災害は、新型コロナウイルス感染症が流行するなかでも起こり、避難を迫られる場合も考えられますが、一人一人の備えが災害から大切な命を守ります。

普段の備え

- 防災マップ等で自宅が安全か確認しましょう。
- 自宅が安全なら「在宅避難」、危険な場合は避難所に加え、安全な知人や親戚宅等への避難も考えてみましょう。
- 避難情報や気象情報の入手方法を確認しておきましょう。
- 避難生活で必要になる持出品に、感染対策用品（マスク、体温計、手指消毒液、上履き、ゴミ袋、ペーパータオル等）を加えておきましょう。
- 自分や家族の健康状態を把握し、発熱や風邪症状のある方等は早めに「**東部地区発熱・帰国者・接触者相談センター**」（0857-22-5625、夜間は0857-22-8111）に相談しましょう。
- 危険を感じたり避難情報が発令されたら、ためらわず早めに避難しましょう。



防災情報を入手するには

テレビやラジオ、インターネットなどから自主的に情報収集しましょう！！

テレビ

テレビ(NHK、NCN、いなばびよんびよんネット等)のL字放送

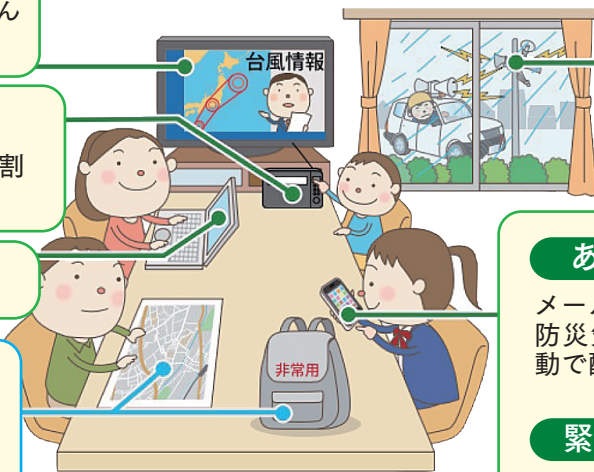
ラジオ

FM鳥取(82.5MHz)では、災害時に緊急割り込み放送で災害情報を発信します。

鳥取市公式ホームページ

総合防災マップ

日頃の備えとして、危険箇所や避難場所を確認したり、非常持出品を準備しておくことも大切です。



防災行政無線

放送が聞き取れなかった場合は、本市公式ホームページや、防災行政無線確認ダイヤル（☎0857-21-6100）で放送内容を確認できます。

あんしんトリピーメール

メールアドレスを登録しておくことで、防災気象情報や避難情報などが自動で配信されます。



緊急速報メール

被災の可能性がある地域にいる人の携帯電話に緊急情報を配信します。

避難は自分自身の決断と行動にかかっています 風水害のときにあなたが取るべき避難行動を 避難行動判定フローで確認してみましょう！



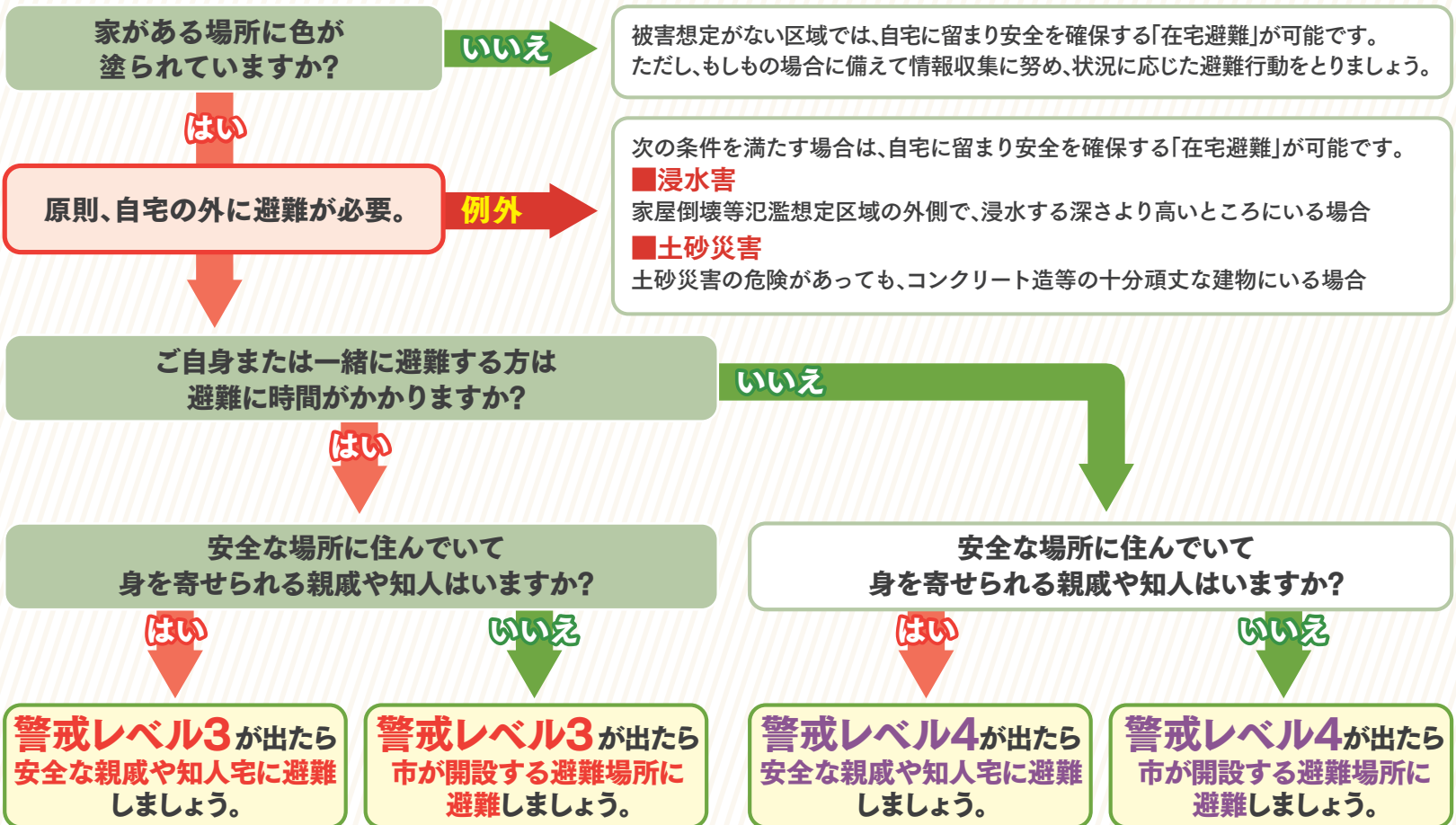
避難行動判定フロー

START 鳥取市総合防災マップ^{*}で自分の家を確認



*鳥取市総合防災マップ(ハザードマップ)は浸水や土砂災害が発生する恐れの高い区域を着色した地図です。着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。

鳥取市総合防災マップ 🔍



鳥取市が発令する避難情報

避難準備・高齢者等避難開始

- 避難の準備を始め、気象情報などに注意しましょう。
- 避難に援助が必要な方や、その支援者は避難を開始しましょう。



避難勧告

- 速やかに避難所へ避難しましょう。
- 避難所への避難が難しい場合は、近隣の安全な場所へ避難しましょう。



避難指示(緊急)

- 直ちに避難を完了してください。
- 災害の発生するおそれが極めて高まっています。



避難先での心得

- マスクの着用、手洗い、咳エチケットを守りましょう。
- 他の人への思いやりを持って、助け合いながら過ごしましょう。
- 十分な換気と定期的な検温に努めましょう。
- 体調不良を感じたら、すぐにスタッフ等に報告しましょう。
- 他の人との十分な距離(2m程度)を取りましょう。



問い合わせ先

鳥取市危機管理部危機管理課 電話(0857)30-8033

Mail : kikikanri@city.tottori.lg.jp

インターネットの地図情報で自宅の浸水深を確認したい場合はこちら ※同意してお進みください。

